

企業・団体

株式会社 NTT ドコモ 関西支社

事業

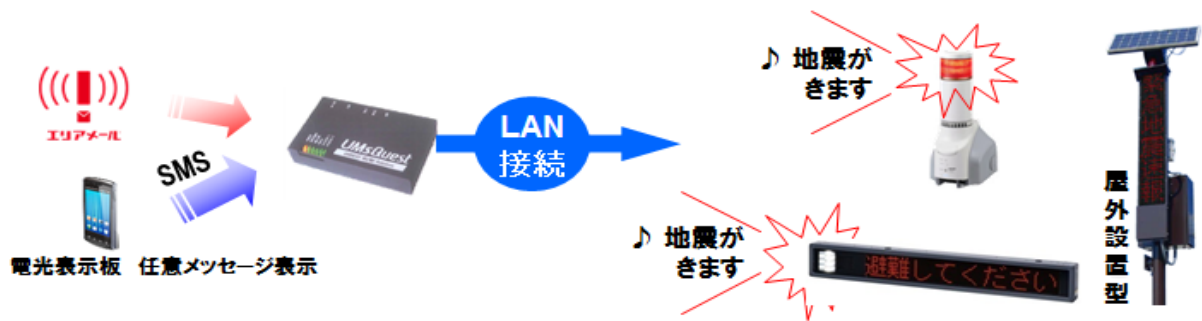
監視表示板・表示灯と通信モジュールによる防災対策システム

概要

東日本大震災以降、緊急地震速報等による「安心・安全」への意識が高まる中、エリアメール対応携帯電話利用者が 5,000 万人を超え、導入自治体も 90%以上と、個人に対する対策が進んでいます。一方、関西地区は南海トラフ巨大地震等が予測されており、災害時における高齢者や増加する訪日外国人に対する緊急情報通知、避難誘導のあり方を、より多様にかつ具体的に検討することが急務とされています。

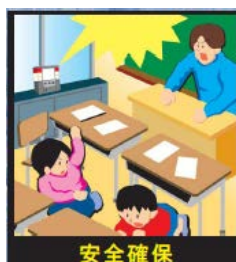
前述の課題を解決するのが、MP3 再生ネットワーク監視表示板や表示灯と通信モジュールの活用です。携帯電話が持ち込めない・使いにくい場所（工場、工事現場、イベント会場など）でも、通常時は案内表示板としても活用しつつ、有事においてはエリアメールと連動した防災情報を光・音・文字で素早く配信することで、より多様な住民告知の方法を実現する防災対策システムです。

イメージ図



～想定利用シーン～

- ・人が多く集まるイベント会場や公共施設、商業施設
- ・携帯スマホを所有していない高齢者や若年者が集まる病院、薬局、介護施設、幼稚園や小中学校
- ・地震到来までの対応動作が必要な企業（銀行での金庫施錠や、工場・オフィスでの機器の自動停止）
- ・音声聞き取りにくい空港、駐車場、バスターミナルや、視覚・聴覚に訴える訪日外国人対応



効果・成果

本システムは比較的低コスト、短納期、しかも、専門知識が無くても導入することが出来、FOMA のエリアを利用することで広範囲での設置効果が見込めます。

従来、自治体にて導入を推進している防災システムを補完するシステムとして有効です。

担当部署

株式会社 NTT ドコモ 関西支社 （大阪府大阪市北区梅田一丁目 10 番 1 号 梅田 DT タワー）

担当者：法人営業部 法人企画 ソリューション推進担当 原 知希

Tel : 06-6457-8480 e-mail : harato@nttdocomo.com URL : <https://www.nttdocomo.co.jp/>